

平成24年第1回当別町議会定例会

- ・平成24年第1回当別町議会定例会は、3月6日から21日までの16日間の日程で開催しました。
- ・初日に4件の議員提案（3ページ右側、1号～4号）を可決、町から提出された1件の報告を承認（①）、1件の人事案件に原案のとおり同意（②）、平成23年度当別町一般会計補正予算など7件の議案を原案のとおり可決（③～⑨）しました。
- ・8日に平成24年度当別町各会計予算審査特別委員会（以下、予算委員会）を設置し、平成24年度予算に関連する議員提案2件（3ページ右側、5号、6号）と、平成24年度当別町一般会計予算など21件の議案を審査付託し、予算委員会終了まで休会しました。
- ・19日に本会議を再開し、予算委員会への付託議案をすべて原案のとおり全会一致で可決（⑩～⑳）。最終日の21日に町から提出された2件の議案（㉑、㉒）を原案のとおり可決しました。

上程された議案

◎3月6日承認・可決

- | |
|--|
| ①専決処分の承認を求めることについて（平成23年度当別町一般会計補正予算（第6号）） |
| ②固定資産評価審査委員会委員の選任について |
| ③平成23年度当別町一般会計補正予算（第7号） |
| ④平成23年度当別町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） |
| ⑤平成23年度当別町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） |
| ⑥平成23年度当別町介護保険特別会計補正予算（第3号） |
| ⑦平成23年度当別町下水道事業特別会計補正予算（第2号） |
| ⑧平成23年度当別町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号） |
| ⑨平成23年度当別町水道事業会計補正予算（第3号） |

◎3月8日予算審査特別委員会付託（3月19日可決）

- | |
|---|
| ⑩平成24年度当別町一般会計予算 |
| ⑪平成24年度における当別町長等の期末手当の減額に関する条例制定について |
| ⑫平成24年度における当別町教育委員会教育長の期末手当の減額に関する条例制定について |
| ⑬当別町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について |
| ⑭当別町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について |
| ⑮住民基本台帳法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について |
| ⑯当別町重度心身障害者及びひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について |
| ⑰当別町障害福祉サービス事業条例の一部を改正する条例制定について |
| ⑱当別町子どもプレイハウス条例の一部を改正する条例制定について |
| ⑲当別町子ども発達支援センター条例の一部を改正する条例制定について |
| ⑳当別町乳幼児等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について |
| ㉑当別町営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について |
| ㉒平成24年度当別町国民健康保険特別会計予算 |
| ㉓当別町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について |
| ㉔平成24年度当別町後期高齢者医療特別会計予算 |
| ㉕平成24年度当別町介護保険特別会計予算 |
| ㉖当別町介護保険条例の一部を改正する条例制定について |
| ㉗平成24年度当別町介護サービス事業特別会計予算 |
| ㉘平成24年度当別町下水道事業特別会計予算 |
| ㉙平成24年度当別町農業集落排水事業特別会計予算 |
| ㉚平成24年度当別町水道事業会計予算 |

◎3月21日可決

- | |
|-------------------------|
| ㉑当別町税条例の一部を改正する条例制定について |
| ㉒当別町道路線廃止について |

人事案件

■固定資産評価審査委員会委員の選任

梅枝 正春 氏
元町在住 64歳



委員会報告

総務文教厚生常任委員会から、審査付託されていた陳情書について、審査の結果、採択することが適当との報告があり、可決しました。

■「地域医療と国立病院の充実強化に関する要望書」 【採択】

(陳情団体)

地域医療と国立病院の充実を求める札幌連絡会
会長 八田 克弘

■「介護職員処遇改善交付金の継続を求める意見書 提出のお願い」 【採択】

(陳情団体)

北海道勤労者医療協会労働組合
当別診療所支部 委員長 津崎 雅美
北海道医療労働組合連合会
執行委員長 山本 隆幸

■「エネルギー政策を転換し、原発からの撤退を求め、北電泊原発3号機の営業運転即時停止を求める陳情書」 【趣旨採択】

(陳情団体)

全日本年金者組合当別支部
支部長 井尻 昭彦
当別町農民同盟
委員長 堀 梅治
新日本婦人の会当別支部
支部長 佐藤美智子
勤医協当別友の会
会長 鎌田 信雄



用語解説

「固定資産評価審査委員」

地方自治法に基づき、市町村長とは独立した中立的・専門的な立場から固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服の審査及び決定その他の事務を行います。

「趣旨採択」

請願や陳情の内容そのものについては、そのままでは認められないが、その趣旨には賛同できるという意味での議決を示します。

議員提案

第1号から第4号までの議員提案が下記のとおり提出され、賛成多数で可決。議員提案第5号、第6号は、予算審査特別委員会に付託され、全会一致で可決しました。

■議員提案第1号

父子家庭支援策の拡充を求める意見書

提出者 桐井 信征【原案可決】

■議員提案第2号

若者雇用をめぐるミスマッチ解消を求める意見書

提出者 桐井 信征【原案可決】

■議員提案第3号

農業政策の立て直しを求める意見書

提出者 岡野喜代治【原案可決】

■議員提案第4号

年金制度抜本改革の全体像を早期に公表することを求める意見書

提出者 岡野喜代治【原案可決】

本議員提案に柏樹議員が反対討論を行い、その後、稲村議員が賛成討論を行い、採択の結果、賛成多数で可決しました。

(柏樹議員と渋谷議員は反対)

■議員提案第5号

平成24年度における当別町議会の議員の期末手当の減額に関する条例の提出について

提出者 島田 裕司【原案可決】

■議員提案第6号

平成24年度における当別町議会政務調査費の交付の減額に関する条例の提出について

提出者 島田 裕司【原案可決】

請願審査付託案件

◎継続審議

■「当別町議会定数削減の請願について」

(請願者) 朝日 純夫・齋藤 忠和

(紹介議員) 渋谷 俊和

平成23年第4回定例会において、議会運営委員会に審査付託された議員定数削減の請願は、議会運営委員会における議会改革の審議と関連することから、継続して審議をしています。